

氏名

ほそかわ りゅうじ
細川 隆司

所属	歯学科口腔再建リハビリテーション学分野		
職名	教授		
最終学歴	九州歯科大学大学院	学位	歯学博士

専 門 分 野					
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	口腔インプラント学	2 単位	3.0 時間	15.0 時間	学科
	口腔機能再建治療学	4 単位	3.0 時間	45.0 時間	学科
	口腔顎顔面画像解剖学総論	2 単位	3.0 時間	時間	学科
	口腔再建リハビリテーション学	6 単位	18.0 時間	時間	院
	最新口腔再建リハビリテーション学	2 単位	5.0 時間	時間	院
大学運営における主な 役職履歴（過去5年間）	令和2年4月～令和4年3月：副学長				
研 究 分 野	口腔インプラント学、歯科補綴学				
研究課題	課題名	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔機能低下リスクの解明とフレイル予防戦略の構築 ・インプラント治療のリスクファクターに関する研究 ・即時荷重インプラント治療の臨床研究 ・HMGB-1を利用した下顎骨創傷治療 			
	キーワード (5つまで)	インプラント、リスクファクター、即時荷重、プロバイオティクス、HMGB-1			
	共同研究等の 実績	平成 25 年度課題解決型医療機器等開発事業（経済産業省）「インプラント周囲炎の治療を可能にする流水式超音波歯垢除去器の開発」昭和大学、九州歯科大学、（株）ジーシー、本田電子（株）			
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (最 新 の 5 編)	5- to 15-Year Survival of Immediately Loaded Implants in Fully Edentulous Maxillae: A Multilevel Analysis in a Retrospective Cohort Study. Kondo Y, Masaki C, Mukaibo T, Yano HT, Iwasaki M, Hosokawa R. Int J Oral Maxillofac Implants. 2023 May, Jun;38(3):516-522.				
	Chronic kidney disease compromises structural and mechanical properties of maxillary cortical bone in a rat model. Tamashita S, Kondo Y, Watanabe C, Nodai T, Munemasa T, Mukaibo T, Masaki C, Shibata Y, Hosokawa R. J Prosthodont Res. 2023 May 20. doi: 10.2186/jpr.JPR_D_23_00016.				
	Functional tooth number in the posterior region associated serum uOC levels. Nakamura M, Kondo Y, Nakamoto T, Nakagawa Aonuma F, Nodai T, Munemasa T, Mukaibo T, Masaki C, Hosokawa R. Int J Implant Dent. 2022 Nov 1;8(1):50.				
	Periodontal status is associated with oral function in community-dwelling older adults, independent of dentition status. Ueno Y, Iwasaki M, Kimura Y, Kakuta S, Masaki C, Wada T, Sakamoto R, Ishimoto Y, Fujisawa M, Okumiya K, Ansai T, Matsubayashi K, Hosokawa R. J Periodontal Res. 2022 Dec;57(6):1139-1147.				
	Altered Rheological Properties of Saliva with Aging in Mouse Sublingual Gland. Yamada M, Masaki C, Mukaibo T, Munemasa T, Nodai T, Kondo Y, Hosokawa R. J Dent Res. 2022 Jul;101(8):942-950.				
産 学 官 連 携 実 績 (主 要 3 件)	北九州市中小企業産学官連携研究事業（平成23年度～）採択『インプラントの最適設計を目的とした術前検証システムの開発』 株式会社ツムラとの連携研究事業『唾液分泌機能の加齢変化を調節する漢方薬の基礎的研究』				
産 学 官 連 携 可 能 ・ 希 望 分 野	インプラント周囲炎のマネージメントストラテジー、サルコペニア・フレイル予防のための口腔機能リハビリテーション				
取得した実用新案特許等 (主 要 5 件)	<ul style="list-style-type: none"> ・【公開番号】特開2020-54901 (P2020-54901A) 【公開日】令和2年4月9日 (2020. 4. 9) 【発明の名称】歯科用治具 【出願番号】特願2020-3744 (P2020-3744) 【出願日】令和2年1月14日 (2020. 1. 14) ・【公開番号】特開2016-154856 (P2016-154856A) 【公開日】平成28年9月1日 (2016. 9. 1) 【発明の名称】歯科用治具、除去穴充填用人工骨、トレフィンバーおよび歯科用治具の製造方法 【出願番号】特願2016-30308 (P2016-30308) 【出願日】平成28年2月19日 (2016. 2. 19) ・【公開番号】特開2016-49416 (P2016-49416A) 【公開日】平成28年4月11日 (2016. 4. 11) 【発明の名称】テンポラリシリンドラおよびテンポラリシリンドラから作製されたテンポラリアバットメント並びにテンポラリシリンドラの連結に用いられる連結用部材 【出願番号】特願2014-178298 (P2014-178298) 【出願日】平成26年9月2日 (2014. 9. 2) 【特許番号】特許第6333677号 (P6333677) ・【公開番号】特開2014-207968 (P2014-207968A) 【公開日】平成26年11月6日 (2014. 11. 6) 【発明の名称】有床義歯およびその製造方法 【出願番号】特願2014-35701 (P2014-35701) 【出願日】平成26年2月26日 (2014. 2. 26) 【特許番号】特許第6262018号 (P6262018) ・【公開番号】特開昭 6 3 - 2 9 6 3 6 【公開日】昭和 6 3 年 (1 9 8 8) 2 月 8 日 【発明の名称】人工歯根 【出願番号】特願昭 6 1 - 1 7 3 4 8 5 【出願日】昭和 6 1 年 (1 9 8 6) 7 月 2 2 日 				
所 属 学 会 (主 要 5 件)	日本口腔インプラント学会、日本補綴歯科学会、歯科基礎医学会、IADR、ICP				